

昭和59年度 和歌山県文化奨励賞

せいこうかい 青甲会

創 立：昭和21年3月

代 表：橘 喜久雄

所 在 地：和歌山県和歌山市

会 員 数：26名

◎業績及び経歴

昭和21年3月、4人の創立会員楠本峻士、木下克巳、齊田武夫、中村善種の各氏によって青甲会が設立され、終戦直後の混乱期にあつて「我々は、和歌山画壇に火をともしなければならぬ」との高邁な理想を掲げて焦土の中から活動をはじめ。

志を同じくする新進作家の入会など漸次会員も増強され「相互の行動を通じて社会的に働きかけ、新日本芸術文化向上育成の一助たらしとする」という会の主旨を貫きつつ、その美術振興への気運を醸成、「県展」創設の礎を作る。又、中央の画家を招いての講習会、批評会の開催をはじめ昭和56年には創立35周年記念事業として「国際障害者年チャリティー展」を開催して積極的に社会活動に貢献する。創立以来毎年開催されている「青甲会展」は和歌山洋画壇においてレベルの高い展覧会として注目を浴びている。会員はそれぞれ年齢の幅も広く油彩、水彩、版画等のジャンルがあり、又、属する会派も多種でバラエティーに富み、和歌山画壇のリーダー格として本分を發揮している。

■会員

有本 弘	朝比奈靖司	安野 知文
巖崎 郁子	海野瑠璃子	小川 英夫
木綿須美子	倉田 純三	児嶋 義一
佐原 光	清水武次郎	杉本 寿光
徂徠 嘉子	多田 俊彦	橘 喜久雄
谷沢佐規子	峠原 敏夫	中村 善種
浜口 勇一	濱田 邦男	林 良三
益山 英吾	松田 利昭	南 一郎
山口 信郎	山本 実	